

## 2 令和5年度職員定数改正案の概要

### (1) 知事部局

区 分	予算定数		増減 ①-②	摘要（主な増減）
	令和5年度①	令和4年度②		
計	2,791	2,787	+4	
新型コロナウイルス対策本部事務局	0	28	▲28	福祉保健部への定数移管▲28
令和新時代創造本部	70	69	+1	原子力交付金対応+1(R4.10～)
交流人口拡大本部	78	81	▲3	業務体制の見直し▲3(関係人口業務の平準化△1/県外本部業務の平準化△1/国際交流業務の平準化△1)
危機管理局	49	49	—	
総務部	316	314	+2	デジタル社会推進対応+3/産廃処理施設審査準備業務の移管+4(R4.11)/業務体制の見直し▲5(庶務業務+1、人事管理体制の見直し△1/県税事務所の執行体制の見直し△5)
地域づくり推進部	204	196	+8	ねりんピック対応+14/国スポ準備対応+2/業務体制の見直し▲8(市町村連携業務の平準化△1/文化振興業務の平準化△1/ボランティア推進体制の見直し△1/指定管理者制度導入△1/地方機関の業務の執行体制の見直し△2、庶務業務△2)
福祉保健部	471	433	+38	コロナウイルス感染症対応+42(うちコロナ本部事務局からの定数移管+28)/障がい者プラン改正対応+1/医師確保推進+1/業務体制の見直し▲6(医療施設の勤務体制見直し△1/看護教育の平準化△1/福祉施設の勤務体制見直し△3/庶務業務△1)
子育て・人財局	129	122	+7	子ども関連計画改訂対応+1/児童相談所の体制強化+6
生活環境部	248	252	▲4	業務体制の見直し▲3(コロナ認証店関係業務の平準化△1/大規模建築業務の平準化△1/庶務業務△1)/現業見直し▲1
商工労働部	95	97	▲2	業務体制の見直し▲2(庶務業務△2)
農林水産部	599	602	▲3	畜産防疫体制の強化+1/農業経営・就農支援体制の強化+1/みどりの食料システム対応+1/業務体制の見直し▲3(財産管理業務の平準化△2/ため池工事業務の平準化△1/県営ハード事業平準化△1/研究業務の体制見直し+1)/現業見直し▲3
県土整備部	490	500	▲10	事業費連動による技師+1/産廃処理施設審査準備業務の移管▲3(R4.11)、業務体制の見直し▲5(岩美道路整備の終了△1、道路予算管理体制の見直し△1/入札・契約業務体制の見直し△1/庶務業務△2)/現業見直し▲3
会計管理局	42	44	▲2	業務体制の見直し▲2(収入証紙廃止に伴う業務の平準化△1/支払業務体制の見直し△1)

### (2) 行政委員会等、企業局

区 分	予算定数		増減 ①-②	摘要（主な増減）
	令和5年度①	令和4年度②		
計	292	296	▲4	
教育委員会事務局	198	201	▲3	業務体制の見直し▲3(図書館業務体制の見直し△1/奨学金業務の平準化△1/庶務業務体制の見直し△1)
企業局	35	36	▲1	現業見直し▲1
県議会、各種委員会等	59	59	—	
県議会議事局	23	23	—	—
選挙管理委員会事務局	2	2	—	—
監査委員事務局	12	12	—	—
人事委員会事務局	11	11	—	—
労働委員会事務局	8	8	—	—
鳥取海区漁業調整委員会事務局	3	3	—	—

(1)と(2)の計	3,083	3,083	—	
-----------	-------	-------	---	--

<参考>

○学校の教職員の定数

区 分	予算定数		増減 ①-②	摘要（主な増減）
	令和5年度 ①	令和4年度 ②		
学校の教職員	6,041	6,048	▲7	
県立学校職員	2,029	2,020	+9	高校の収容定員の減:▲17、高校の単位制進行による加配の増:+6、特別支援学級数の増:+20
県費負担教職員	4,012	4,028	▲16	小学校4年生の国少人数学級に係る学級数の増:+14、小学校の学級数・学校数の減:▲21、小中学校の加配の減:▲11(小△6、中△5)、小中学校の少人数学級学級数の増:+7

○警察本部の定数

区 分	予算定数		増減 ①-②	摘要（主な増減）
	令和5年度 ①	令和4年度 ②		
警察本部	1,451	1,451	—	—

○病院局の定数

区 分	予算定数		増減 ①-②	摘要（主な増減）
	令和5年度 ①	令和4年度 ②		
病院局	1,329	1,329	—	—